



新年あけまして おめでとうございます

校長 橋本 悦明

新しい年が明けました。皆様おそろいで新春をお迎えのことと存じます。旧年中は、本校教育にご支援を賜りましてありがとうございました。心よりお礼を申し上げます。今年も職員一同、立花っ子の力を高めるために一丸となり、充実した年にできるよう頑張っております。

さて、今年には戌年（いぬどし）です。干支には守護本尊がついていて、戌年の守護本尊は阿彌陀如来だそうです。「極楽浄土に導き、救済の力、滅罪、敬愛」のご利益があると言われています。ただご利益を待つだけでなく、戌年には勤勉で努力という意味もあるので、自らご利益を手繰り寄せよう努力していかなければなりません。

また、一昨年の中年、昨年の酉年、今年の戌年と、鬼退治に向けての仲間が揃います。そして来年は亥年で、今年は突き進むための準備期間とも言えるでしょう。桃太郎になったつもりで、今年は仲間と共に準備・努力をしっかりとしていく年にしていきたいと考えています。

私は、昨年の着任以来、子どもたちには「夢」に向かって目標を定め努力していこうという話を度々してきています。新年早々の新聞にも『男の子の夢「学者さん」1位』という記事が載っていました。自分の夢を叶えた人たちの全員が「夢をあきらめなかった人」だそうです。夢が叶う人たちは、ほんの一握りなのかもしれませんが、子どもたちには夢を持ち続けてもらいたいなあと思います。大きな夢を持ち、それを実現するために、まず、今年1年〇〇を頑張る。〇〇に挑戦してみるなど、希望に胸をふくらませて、この1年を自分なりに計画的に頑張りたいと思います。

子どもの可能性は無限にあります。「どうせ無理」という言葉を子どもたちに言うて欲しくないし、言いたくもありません。夢の実現に向かって努力するように、そしてその努力を応援する大人でありたいと思います。教師ならなおさら、近くにいて応援していきたいと思っています。

さあ、3学期が始まりました。3学期の授業日は、わずか53日です。1, 2学期のように大きな行事もほとんどありません。それゆえ、じっくりと1年を振り返りながら学習を行い、その学年として身につけなければならない学力の定着を図っていくつもりです。

保護者、地域の皆様、今年も立花小学校をよろしくお願いいたします。

1月の行事予定

9	火	始業式 大掃除
10	水	身体計測（すみれ）
11	木	身体計測（1年） 給食開始
12	金	身体計測（2年）
15	月	委員会活動 身体計測（3年） JA引き落とし（2回目） 定時退勤日
16	火	身体計測（4年） 書き初め展（22日まで）
17	水	オープンスクール 地域防災訓練（13:30~14:00） 5校時終了後下校
18	木	身体計測（6年）
19	金	校内バスケットボール大会 身体計測（5年）
22	月	クラブ活動 給食週間（~27日まで） 定時退勤日
23	火	児童集会（給食） 地域防災訓練（予備日）
24	水	児童生徒文化発表会：書道展（~28日まで） なかよし作品展（~29日まで） 交流給食
26	金	立花地区バスケットボール大会（5, 6校時）
31	水	劇団四季公演（6年）

〈 2月の主な行事 〉

- 9日(金) 入学説明会
- 13日(火) 学校保健委員会
- 16日(金) 参観・懇談（高学年）
- 23日(金) 参観・懇談（すみれ・低・中学年）
- 28日(水) ボランティア感謝の集い



【朝会（人権週間）の様子】

【「1. 17は忘れない」

阪神・淡路大震災から23年】

平成7年1月17日早朝に起こった阪神・淡路大震災から23年目を迎えます。学年ごとに防災について学習し、17日の5校時には地震と津波を想定した避難訓練を行います。

弾道ミサイル落下時の行動についても触れますので、ご家庭でも今一度、日々の備えの大切さ、緊急時の連絡方法や避難場所、持ち出す荷物などについて、話し合ってみてください。

【オープンスクール】

1月17日（水）今年度最後のオープンスクールを行います。授業時間だけでなく、休み時間や給食時間、掃除の時間など、子どもたちの日常の様子もご覧になって下さい。来校の際は保護者証か一時入校証、上履き、下履き入れをご用意ください。

また、各階廊下にて書き初めを展示しております。子どもたちの力作をぜひご覧ください。

【生徒指導だより】

お子様がお年玉をいくらもらっているか把握しておられるでしょうか。小さいときからお金の遣い方や金銭感覚を養うことは大切です。

しかし、子どもたちだけで買い食いをしたり、自由にお金をつかったりすることは好ましくありません。保護者の管理のもとでお金の遣い方を身につけさせることが重要です。お金を遣う時、それがどうかをを考え、時には我慢することも学ばせなければいけません。

「決められた金額の中で買い物をする」

「買ったもの、遣った金額、残った金額をおうちの人に報告する」

「小遣い帳をつける」

ことが金銭感覚を育てることにつながります。

また、校区外に子どもだけで行くと思わぬトラブルに巻き込まれることがあります。子どもたちがどこに行き、どんな遊びをしているかももう一度ご家庭で把握しておいてください。

